

エクステンションキット 取付説明書



取付けは必ず専門業者に依頼してください。

取扱説明書を先に読んでから作業を行なってください。

本書はご使用前に必ずお読みください。

本書は、お読みになった後も本製品の側に置いて活用してください。

本製品は、下記に示す車両のみ取付け可能です。

万が一お車と本製品の型式等が異なる場合には、速やかにお買い上げの販売店にご連絡ください。

商 品 名	車種別エクステンションキット
用 途	自動車専用部品
コ ー ド No.	1418-RN005/1418-RN011
取付説明書品番	E04231-N48020-00 Ver. 3-3. 04
整備要領書品番	①A006020、A006021、A260W02/②A006026、A006027/③A006030
メーカー車種	ニッサンスカイラインGT-R ①BNR32/②BCNR33/③BNR34
エンジン型式	RB26DETT
年 式	①1989年08月～1994年12月/②1995年01月～1998年12月 ③1999年01月～2001年05月
備 考	

改訂の記録

改訂No.	日 付	記 載 変 更 内 容
1. 0	1995/06	初版
3-3. 01	1999/11	書式改訂、パーツリスト変更
3-3. 02	2002/04	パーツリスト変更、記載事項変更
3-3. 03	2006/04	パーツリスト変更、適合年式改訂
3-3. 04	2016/10	パーツリスト変更、記載事項変更

2016 年 10 月 13 日発行(禁無断複写、転載) (株)エッチ・ケー・エス

はじめに

この度はHKSエクステンションキットをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。

取付に際し本書を必ず読みながら作業を行ってください。

本書・製品について

- 本書は本製品を安全に取付けていただき、お客様や第三者への危険や損害を未然に防止するため、守っていただきたい注意事項を示しています。
- 本製品は自動車専用部品です。用途外の使用は行なわないでください。
- お客様又は第三者が、本製品及び付属品を加工、誤使用したことにより受けた損害については当社は一切責任を負いかねます。
- 本製品は日本国内モデルノーマル車両への取付けを基準に開発されています。
- 本書は、予告なく改版することがありますので本製品と本書の整合をご確認ください。
- 本製品は付属品を含め、改良のため予告なく変更することがあります。

本キット取付けにあたり特に注意する事項

- 本キットは、弊社ターボチャージャーキット、GTⅢ-SS/RSと組み合わせで使用することはできません。

GTⅢ-SS/RSキットはエキゾーストスイングバルブが拡大されている為、本キットと併用した場合、過給圧制御が不可能となる恐れがあります。

安全上の注意

本書では、下記のような記号を使用し、お客様への危険レベルを示しています。



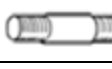
警告 作業員又は使用者が、死亡又は重傷を負う恐れがある場合



注意

作業員又は使用者が、傷害を負う危険が想定される場合(人損)
拡大物損の発生が想定される場合
(拡大物損とは、当該製造物が原因で誘発された物的損害(例えば
車両の破損及び焼損))

パーツリスト

番号	品 名	数量	形 状	備 考
1	フロントエクステンション	1		
2	リヤエクステンション	1		1418-RN005 (BNR32, BCNR33, BNR34標準車)
2	リヤエクステンション	1		1418-RN011 (BNR34 Vスペック車)
3	フランジボス	2		BNR32, BCNR33使用時のみ
4	O2センサアダプタ	2		1418-RN005のみ
5	エキゾーストマニホールドガasket	2		
6	エクステンションガasket	2		
7	フロントパイプガasketφ65	2		
8	マフラーガasketφ75	1		
9	銅ワッシャオイルライン	5		1418-RN005 数量4 1418-RN011 数量5
10	銅ワッシャ ウォーターライン (大)	2		
11	銅ワッシャ ウォーターライン (小)	4		
12	スタッドボルト M10 10-6-20	4		P=1.25
13	ナット M10	4		
14	スプリングワッシャ M10用	4		
15	プレーンワッシャ M10用	4		
16	ボルト M6	2		P=1.0
17	スプリングワッシャM6用	2		
18	プレーンワッシャM6用大径	2		
19	キャップボルトM6 L=20	4		P=1.0
20	皿ビスM6	4		
21	スタッドボルトM8 10-7-14	2		P=1.25

パーツリスト

番号	品 名	数量	形 状	備 考
22	取扱説明書	1		
23	取付説明書	1		

※パーツリスト内の部品の中には、補修パーツとして設定してある部品もありますので、別途ご購入の際は、受注センターにお問い合わせください。

受注センター TEL : 0544 (29) 1234 FAX : 0544 (29) 1151

1. ノーマルパーツ取外し

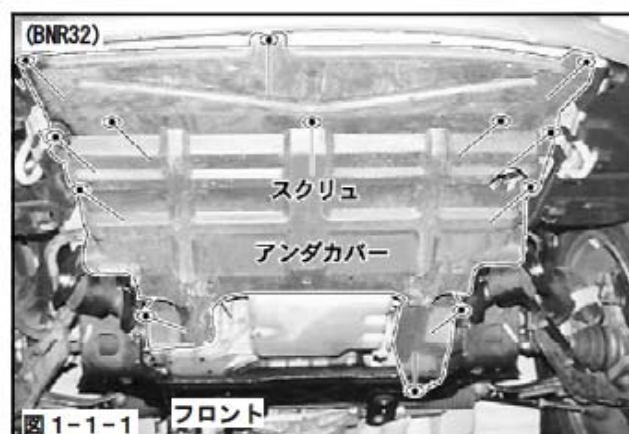
作業を始める前に冷却水の準備をし、バッテリーのマイナス端子を取外してください。

必ず整備要領書及び取扱説明書に準じて作業を行なってください。

1-1. アンダカバーの取外し

BNR32 の場合

(1) スクリュ (13 本) を外し、アンダカバーを取外してください。(図 1-1-1)



BCNR33, BNR34 標準車の場合

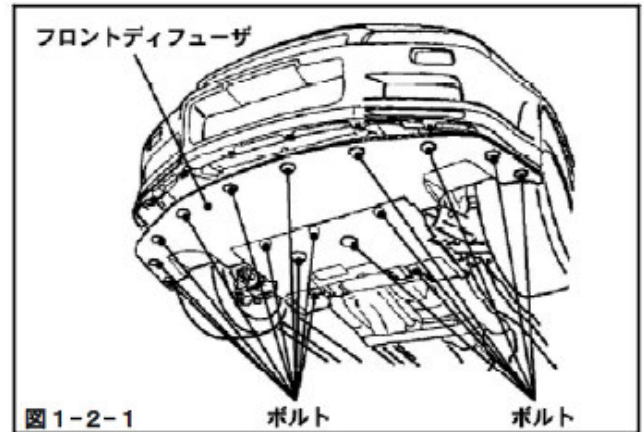
(1) スクリュ (10 本) を外し、アンダカバーを取外してください。(図 1-1-2)



1-2. フロントディフューザの取外し

BNR34 Vスペック車の場合

- (1) ボルト(17本)を外し、フロントディフューザを取外してください。(図 1-2-1)



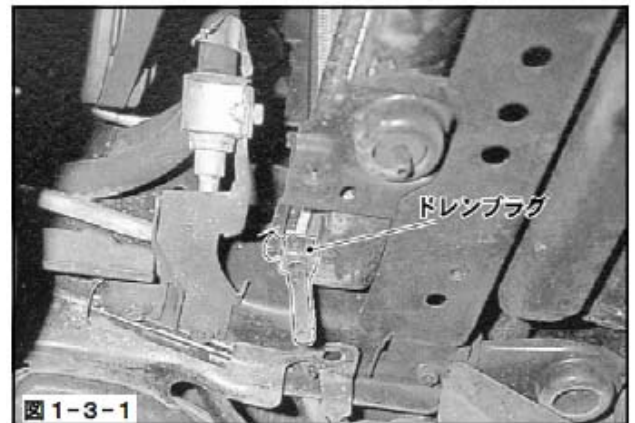
1-3. 冷却水の抜取り

- (1) ラジエータの下側にあるドレンプラグをゆるめ、冷却水を抜取ってください。(図 1-3-1)



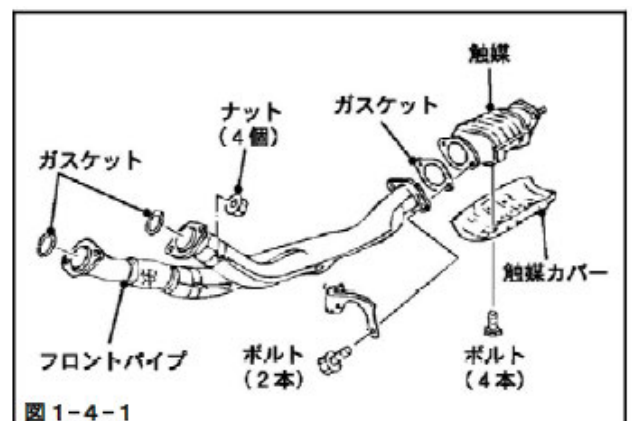
注意

- エンジン停止直後の作業は、行なわないでください。火傷をする恐れがあります。



1-4. フロントパイプの取外し

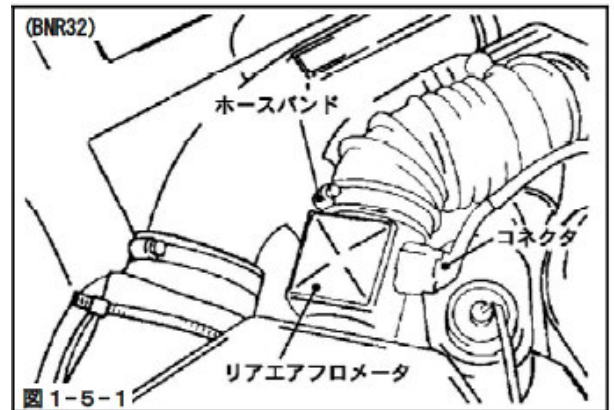
- (1) ボルト(4本)を取外し、触媒カバーを取外してください。(図 1-4-1)
- (2) ターボチャージャ Assy 側のナット(4個), 触媒側のボルト(2本)を取外し、フロントパイプを取外してください。(図 1-4-1)



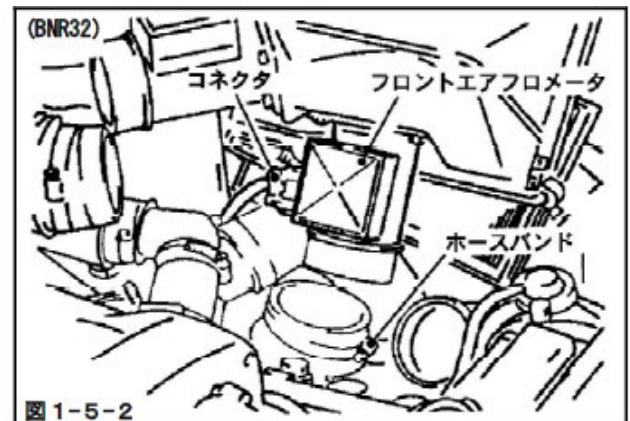
1-5. エアクリーナの取外し

BNR32 の場合

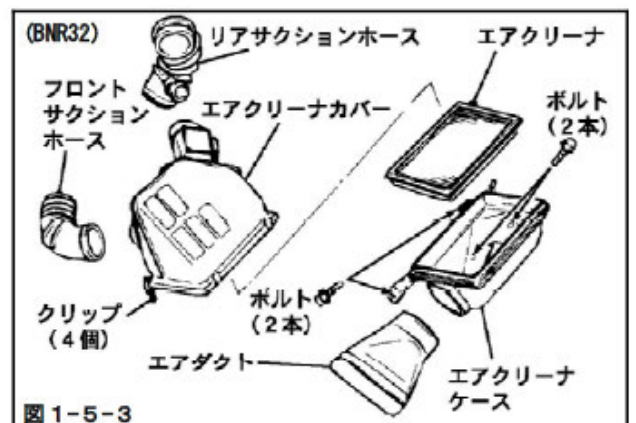
- (1) リアエアフロメータから、コネクタを取外してください。(図 1-5-1)
- (2) ホースバンドをゆるめてください。(図 1-5-1)



- (3) フロントエアフロメータから、コネクタを取外してください。(図 1-5-2)
- (4) ホースバンドをゆるめてください。(図 1-5-2)

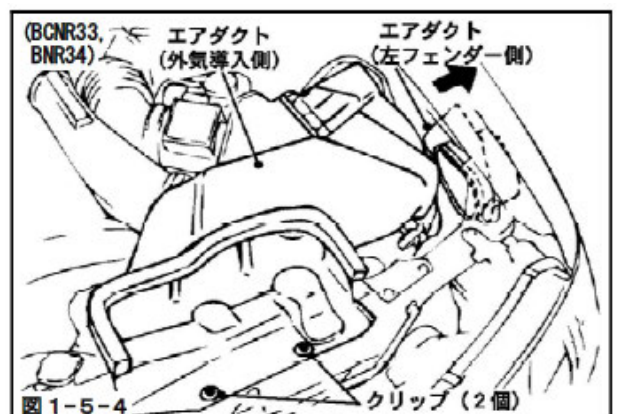


- (5) クリップ(4 個)を外し、エアクリーナカバーを取外してください。(図 1-5-3)
- (6) エアクリーナを取外してください。(図 1-5-3)
- (7) ボルト(ケース内側 2 個, 外側 2 個)を取外し、エアクリーナケースを取外してください。(図 1-5-3)

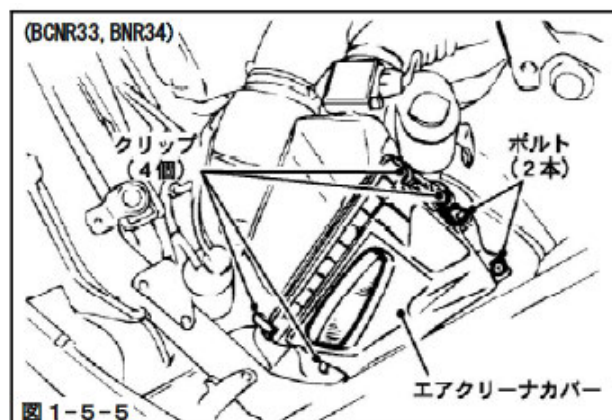


BCNR33, BNR34 の場合

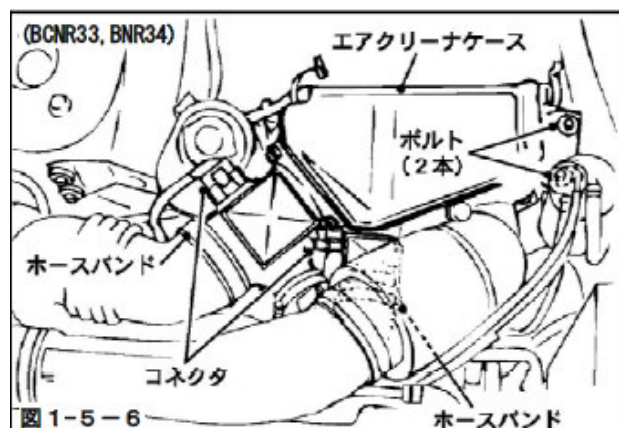
- (1) クリップ(2 個)を取外し、エアダクト(外気導入側)を取外してください。(図 1-5-4)
- (2) エアクリーナケースを取出しやすくするため、エアダクト(左フェンダ内)を矢印の方向に押してください。(図 1-5-4)



- (3) ボルト (2 本) を取外してください。(図 1-5-5)
- (4) クリップ (4 個) を取外し、エアクリーナカバーを取外してください。(図 1-5-5)
- (5) エアクリーナを取外してください。(図 1-5-5)

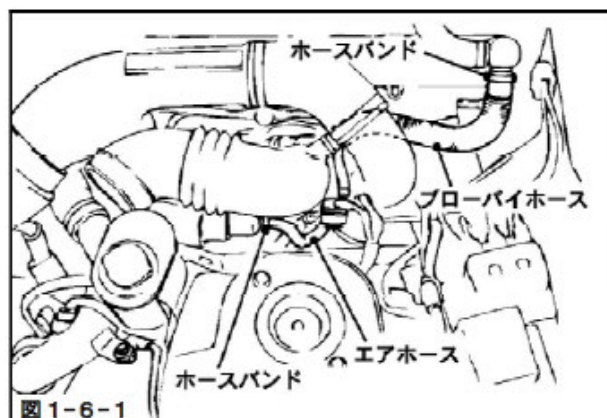


- (6) フロント, リア (以下、F, Rとする) のエアフロメータをとめているホースバンドをゆるめてください。(図 1-5-6)
- (7) F, Rのエアフロメータについているコネクタを取外してください。(図 1-5-6)
- (8) ボルト (2 本) を取外し、エアクリーナケースを取外してください。(図 1-5-6)



1-6. エアホース、ブローバイホースの取外し

- (1) ホースバンドをゆるめ、エアホース, ブローバイホースを取外してください。(図 1-6-1)

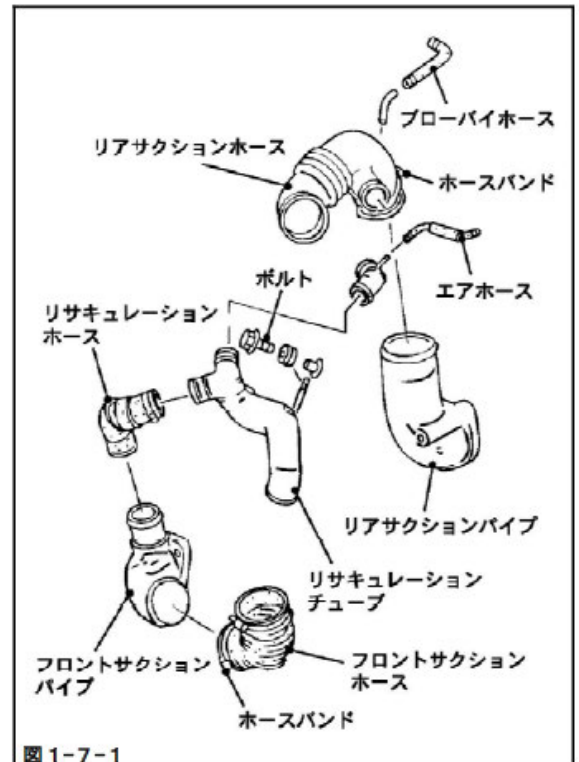


1-7. リサキュレーションチューブの取外し

- (1) ボルト (1 個) を取外してください。(図 1-7-1)
- (2) ホースバンドをゆるめ、リサキュレーションチューブを取外してください。(図 1-7-1)

1-8. サクションホースの取外し

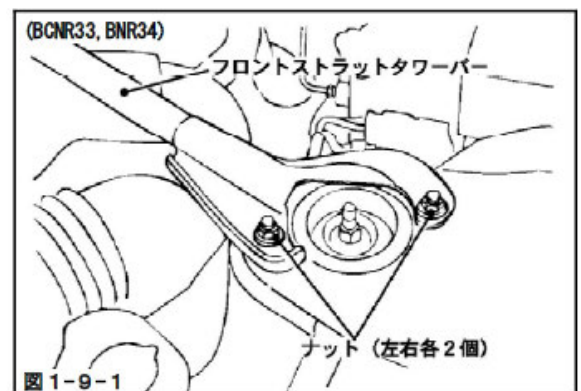
- (1) ホースバンドをゆるめ、F, Rのサクションホースを取外してください。(図 1-7-1)



1-9. ストラットタワーバーの取外し

BCNR33, BNR34 の場合

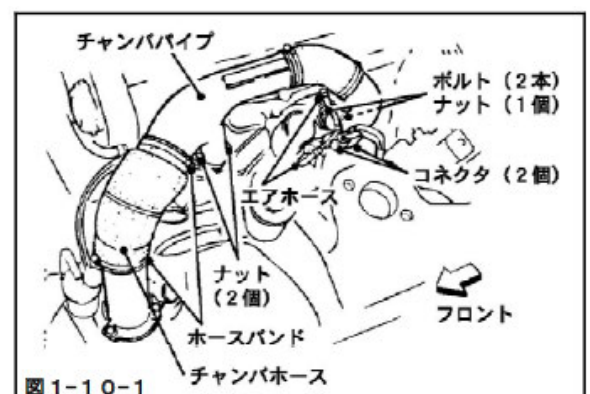
- (1) ナット (左右各 2 個) を取外し、フロントストラットタワーバーを取外してください。(図 1-9-1)



1-10. ターボチャージャ Assy の取外し

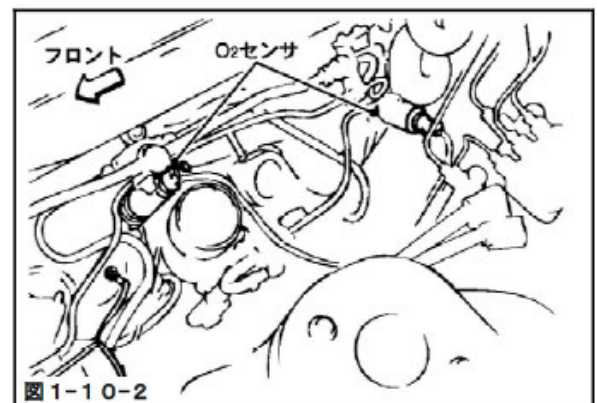
1-10-1. チャンバパイプの取外し

- (1) エアホース (2 本) を取外してください。(図 1-10-1)
- (2) コネクタ (2 個) を外してください。
- (3) ホースバンドをゆるめ、チャンバホースを取外してください。(図 1-10-1)
- (4) ボルト (2 本), ナット (3 個) を取外し、チャンバパイプを取外してください。(図 1-10-1)



1-10-2. O₂センサの取外し

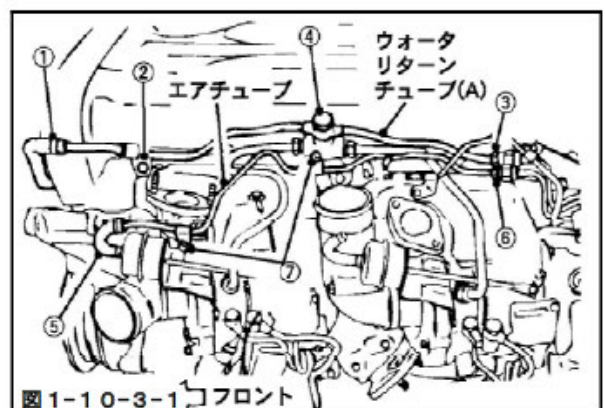
(1) O₂センサを取外してください。(図 1-10-2)



1-10-3. ウォータリターンチューブの取外し

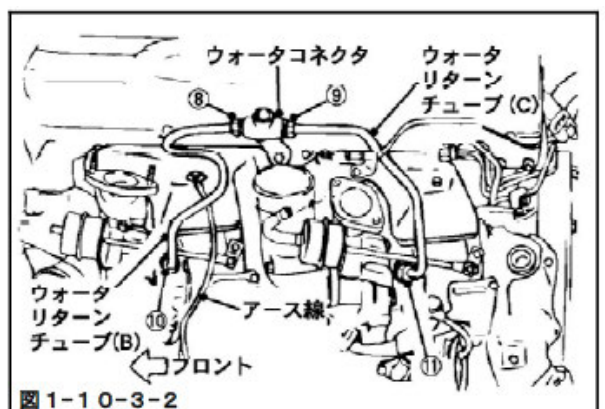
(1) ①②③④の順番でウォータリターンチューブ(A)を取外してください。(図 1-10-3-1)

(2) ⑤⑥⑦の順番でエアチューブを取外してください。
(図 1-10-3-1)



(3) ナット⑧～⑪を取外し、ウォータリターンチューブ(B), (C)を取外してください。(図 1-10-3-2)

(4) ウォータコネクタを取外してください。
(図 1-10-3-2)



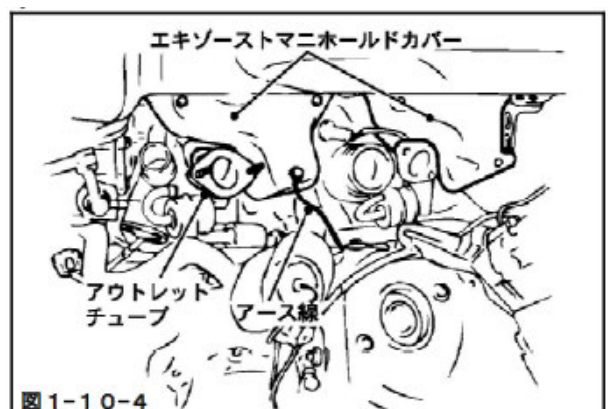
1-10-4. エキゾーストマニホールドカバーの取外し

(1) フロントのエキゾーストマニホールドカバーについているアース線を取外してください。(図 1-10-4)

(2) ボルト(F, R各3本)を取外し、F, Rのエキゾーストマニホールドカバーを取外してください。

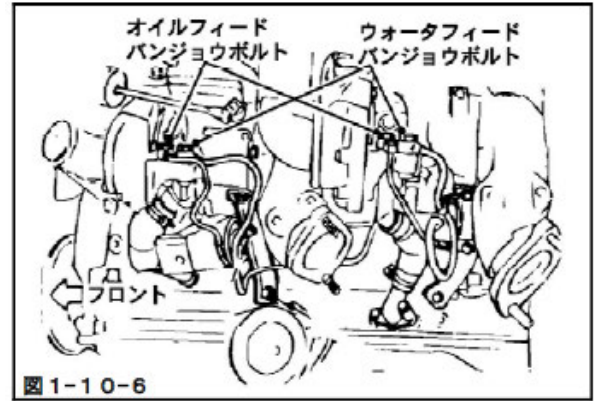
1-10-5. アウトレットチューブの取外し

(1) ボルト(2本)を取外し、フロントターボチャージャ Assy についているアウトレットチューブを取外してください。(図 1-10-4)



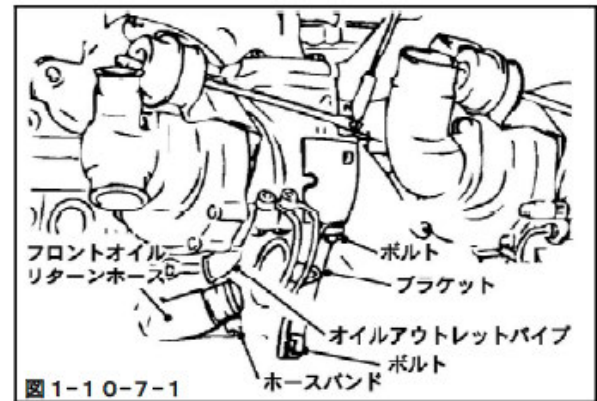
1-10-6. バンジョウボルトの取外し

- (1) F, Rのターボチャージャ Assy から、オイルフィードバンジョウボルト, ウォータフィードバンジョウボルトを取外してください。(図 1-10-6)

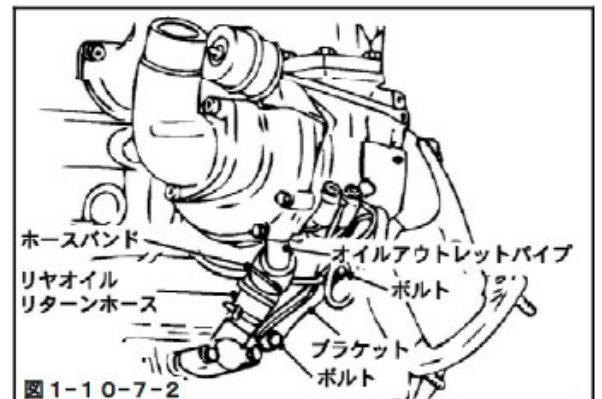


1-10-7. オイルリターンホースの取外し

- (1) ホースバンドをゆるめ、フロントオイルリターンホースをオイルアウトレットパイプから引抜いてください。(図 1-9-7-1)
- (2) ボルト (2 本) を取外し、Fのターボチャージャ Assy のブラケットを取外してください。(図 1-9-7-1)

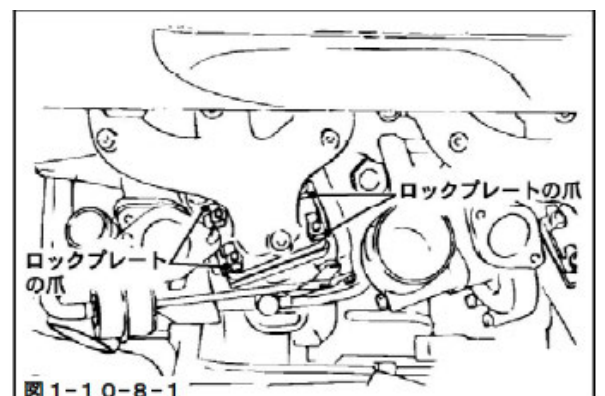


- (3) ホースバンドをゆるめ、Rのオイルリターンホースをオイルアウトレットパイプから引抜いてください。(図 1-10-7-2)
- (4) ボルト (2 本) を取外し、Rのターボチャージャ Assy のブラケットを取外してください。(図 1-10-7-2)



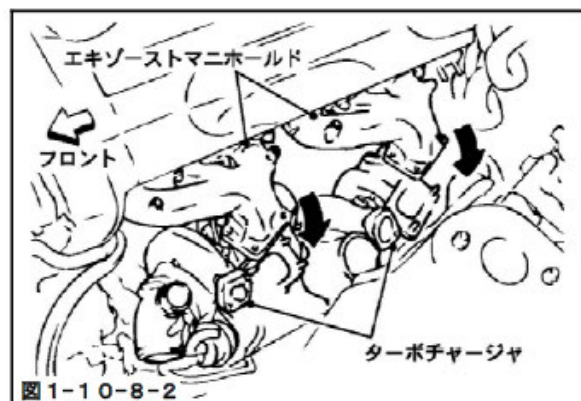
1-10-8. エキゾーストマニホールドの取外し

- (1) F, Rのエキゾーストマニホールド (以下、EXマニとする) とターボチャージャ Assy 取付部のロックプレート (F, R各 4 個) を取外してください。(図 1-10-8-1)



- (2) F, Rのターボチャージャ Assy を EX マニから取外し、EX マニの下側に降ろしてください。

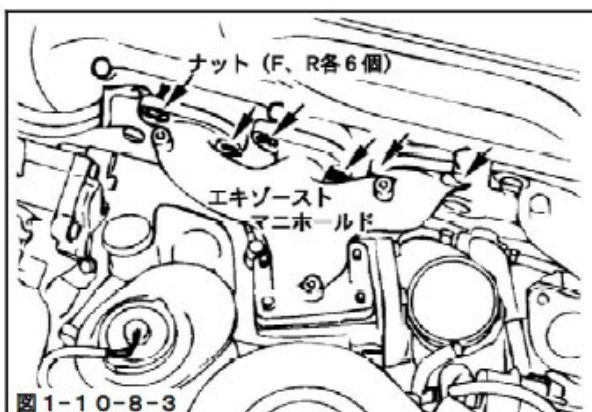
(図 1-10-8-2)



- (3) ナット (F, R 各 6 個) を取外し、F, Rの EX マニを取外してください。(図 1-10-8-3)

- (4) F, Rのターボチャージャ Assy を引出してください。

(図 1-10-8-3)



1-10-9. ターボチャージャカバーの取外し

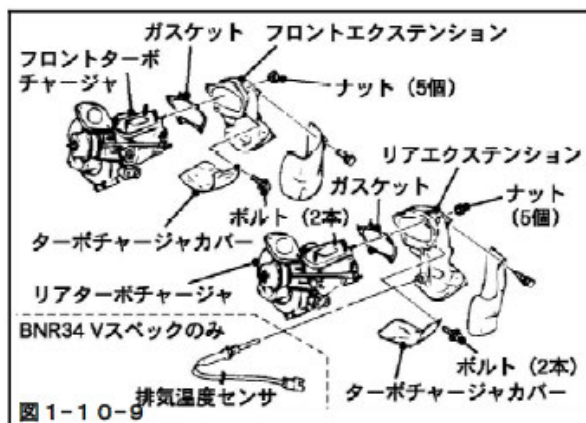
- (1) ボルト (F, R 各 2 本) を取外し、F, Rのターボチャージャ Assy から、ターボチャージャカバーを取外してください。(図 1-10-9)

1-10-10. エクステンションの取外し

- (1) ナット (F, R 各 5 個) を取外し、F, Rのターボチャージャ Assy から、エクステンションを取外してください。(図 1-10-9)

BNR34-V スペック車の場合

- (1) ナット (F, R 各 5 個) を取外し、F, Rのターボチャージャ Assy から、エクステンションを取外し、排気温度センサも取外してください。(図 1-10-9)



2. キットパーツ取付け

2-1. フランジボスの取付け

BCNR33 ノーマルタービンの場合

- (1) キャップボルト M6 L=20 を使用して、フランジボスを F, R のエクステンションに取付けてください。

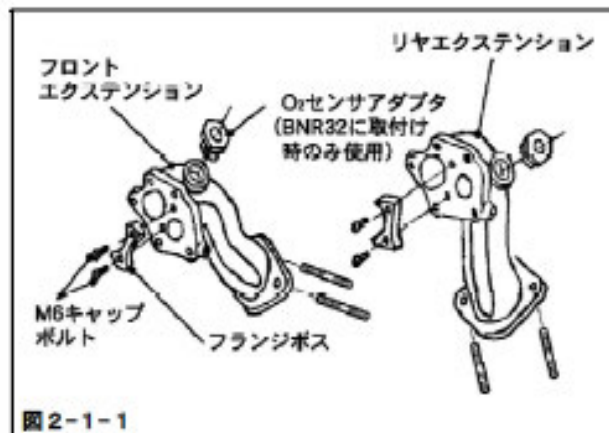
(図 2-1-1) (P1×1, P2×1, P3×2, P19×4)

BNR32 の場合

- (1) キャップボルト M6 L=20 を使用して、フランジボスを F, R のエクステンションに取付けてください。

(図 2-1-1) (P1×1, P2×1, P3×2, P19×4)

- (2) O2 センサ取付け部に O2 センサアダプタを取付けてください。(図 2-1-1) (P4×2)



アドバイス

- ・ F, R のエクステンションは防錆のためオイルが付いています。取付けの際、脱脂していただくと焼けた時の色がきれいになります。

- (3) F, R のエクステンションにスタッドボルト M10 10-6-20 を取付けてください。(図 2-1-1) (P12×4)

アドバイス

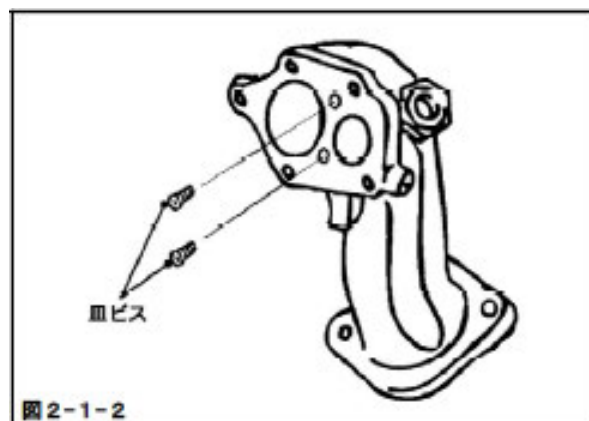
- ・ スタッドボルト M10 10-6-20 のネジ部の短い方を F, R のエクステンション側に取付けてください。

BNR34, 当社 GT2500 シリーズ_スポーツタービンキットの場合

- (1) 皿ビスを取付けてください。(図 2-1-2) (P20×4)

アドバイス

- ・ この際、フランジボスは使用しないでください。



2-2. エクステンションの取付け

- (1) ナット (F, R 各 5 個), ノーマルガスケットを再使用して、F, R のエクステンションを F, R のターボチャージャ Assy に取付けてください。

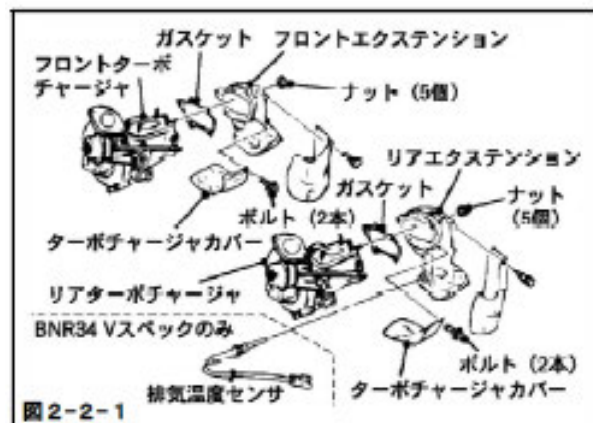
BNR34 Vスペック車は、排気温度センサも取付けてください。(図 2-2-1)

締付けトルク N・m (kgf・m)

T=22.5~29.4 (2.3~3.0)

- (2) エクステンションキットを当社 GT2500 シリーズ_スポーツタービンキットに取付けるときは、エクステンションガスケットを使用してください。

(図 2-2-1) (P6×2)



- (3) ノーマルタービンに使用するとき、図の矢印部のスタッドボルトをスタッドボルト M8_10-7-14 に付換えてください。(図 2-2-2) (P21×2)

アドバイス

- ・スタッドボルト M8 10-7-14 のネジ部の短い方をターボチャージャ Assy 側に取り付けてください。

2-3. ターボチャージャカバーの取付け

- (1) ボルト (F, R 各 2 本) を使用して、ターボチャージャカバーを F, R のターボチャージャ Assy に取付けてください。(図 2-2-1)

締付けトルク N・m(kgf・m)

$$T=2.9\sim5.0(0.3\sim0.5)$$

2-4. エキゾーストマニホールドの取付け

- (1) E X マニを取付ける前にターボチャージャ Assy を取付け位置に置いてください。(図 2-4-1)

アドバイス

- ・シリンダヘッド及び E X マニの取付け面に付着した古いガスケットはスクレーパで完全に取除いてください。
- (2) ナット (F, R 各 6 個)、エキゾーストマニホールドガスケットを使用して、E X マニをエンジンに取付けてください。(図 2-4-1) (P5×2)

締付けトルク N・m(kgf・m)

$$T=17.6\sim23.5(1.8\sim2.4)$$

2-5. ターボチャージャ Assy の取付け

- (1) ナット (F, R 各 4 個)、ノーマルガスケットを再使用して、ターボチャージャ Assy を F, R の E X マニに取付けてください。(図 2-5-1)

締付けトルク N・m(kgf・m)

$$T=22.6\sim29.4(2.3\sim3.0)$$

- (2) ナット締付け後、ロックプレートの爪を内側に折曲げてください。(図 2-5-1)

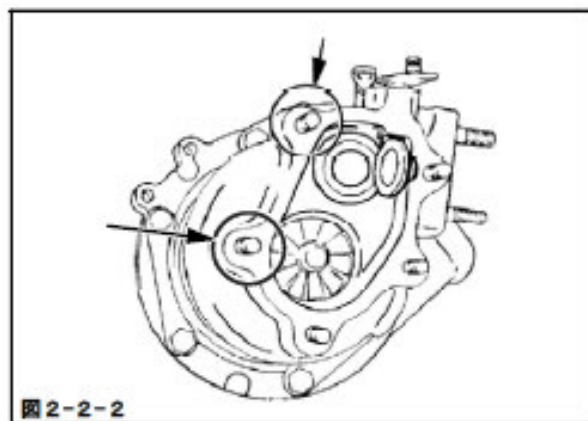


図 2-2-2

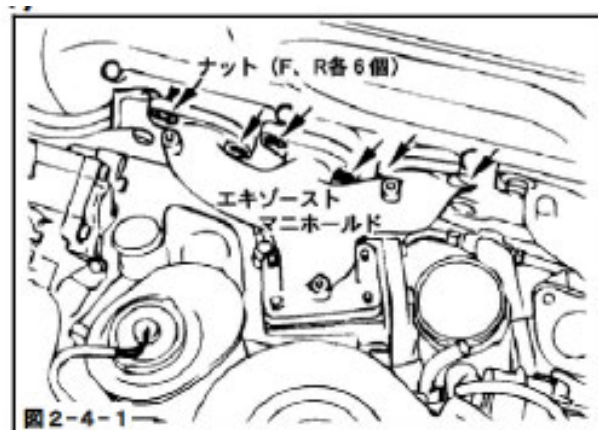


図 2-4-1

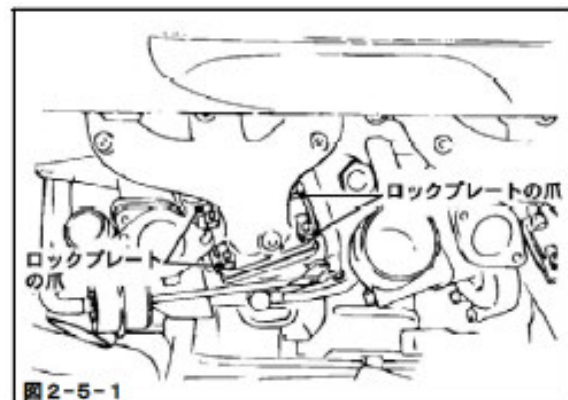


図 2-5-1

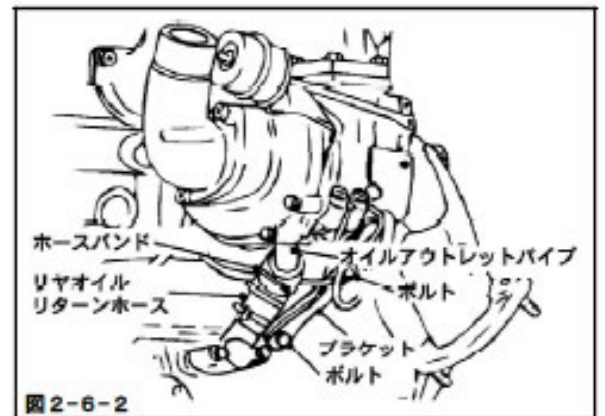
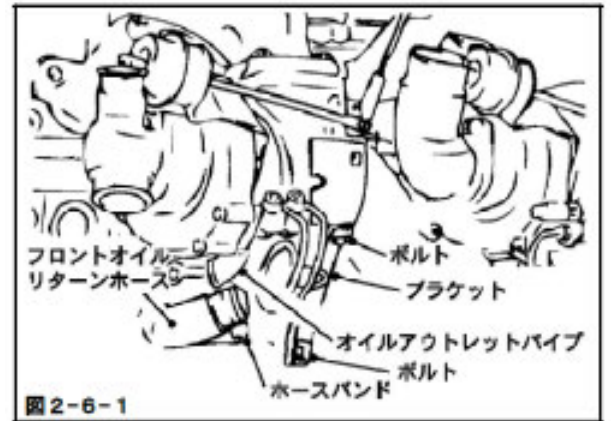
2-6. オイルリターンホースの取付け

- (1) ホースバンドを使用して、F, Rのオイルリターンホースをオイルアウトレットパイプに取付けてください。(図 2-6-1, 図 2-6-2)
- (2) ボルト M6 L=15, スプリングワッシャ M6 用, プレーンワッシャ M6 用大径, ノーマルボルト (F, R各 1 個) を使用して、F, Rのターボチャージャ Assy のブラケットを取付けてください。
(エクステンション取付部の方にボルト M6 L=15 を使用してください。)

(図 2-5-1, 図 2-6-1) (P16×2, P17×2, P18×2)

締付けトルク N・m(kgf・m)

T=15.7~20.6(1.6~2.1)



2-7. バンジョウボルトの取付け

- (1) 銅ワッシャオイルラインを使用して、オイルフィードバンジョウボルトを取付けてください。
(図 2-7-1) (P9×4)

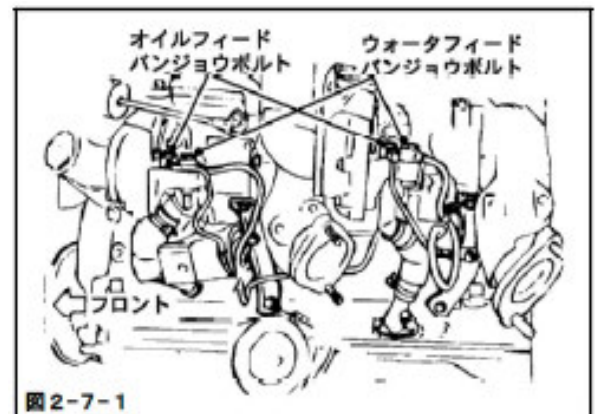
締付けトルク N・m(kgf・m)

T=17.6~19.6(1.8~2.0)

- (2) 銅ワッシャウォーターライン(小)を使用して、ウォーターフィードバンジョウボルトを取付けてください。
(図 2-7-1) (P11×4)

締付けトルク N・m(kgf・m)

T=29.4~39.2(3.0~4.0)



3. ノーマルパーツ取付け

3-1. エキゾーストマニホールドカバーの取付け

- (1) エキゾーストマニホールドカバーを取付けてください。
(フロント側にアース線を共締めしてください。)
(図 3-1-1)

締付けトルク N・m(kgf・m)

$$T=3.7\sim4.9(0.38\sim0.5)$$

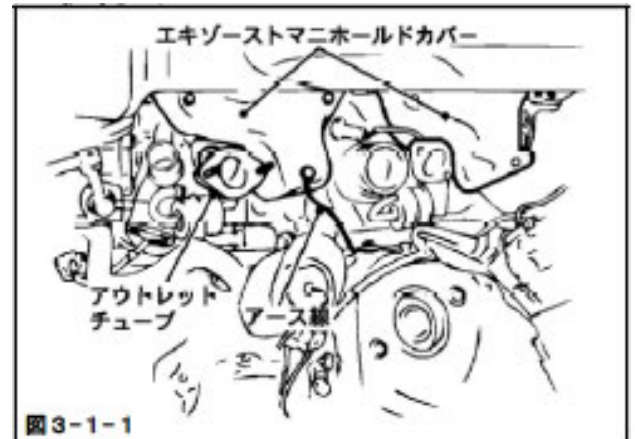


図 3-1-1

3-2. アウトレットチューブの取付け

- (1) ノーマルガasketを再使用して、アウトレットチューブをフロントのターボチャージャ Assy に取付けてください。(図 3-1-1)

締付けトルク N・m(kgf・m)

$$T=6.3\sim8.3(0.64\sim0.85)$$

3-3. ウォータリターンチューブの取付け

- (1) ウォータコネクタを取付けてください。(図 3-3-1)

締付けトルク N・m(kgf・m)

$$T=31.4\sim44.1(3.2\sim4.5)$$

- (2) ナット⑧～⑪を全て仮締め後、本締めし、ウォータリターンチューブ(B), (C)を取付けてください。
(図 3-3-1)

締付けトルク N・m(kgf・m)

$$T=19.6\sim31.4(2.0\sim3.2)$$

- (3) ⑦⑥⑤の順番で、エアチューブを取付けてください。
(図 3-3-3)

締付けトルク N・m(kgf・m)

$$T=6.3\sim8.3(0.64\sim0.85) \text{ (ボルト⑦)}$$

$$T=14.7\sim19.6(1.5\sim2.0) \text{ (ボルト⑥)}$$

- (4) ④③②①の順番で、銅ワッシャウォータライン(大)を使用して、ウォータリターンチューブ(A)を取付けてください。(図 3-3-3) (P10×2)

締付けトルク N・m(kgf・m)

$$T=13.2\sim41.2(3.4\sim4.2) \text{ (バンジョウボルト④)}$$

$$T=19.6\sim31.4(2.0\sim3.2) \text{ (ナット③)}$$

$$T=6.3\sim8.3(0.64\sim0.85) \text{ (ボルト②)}$$

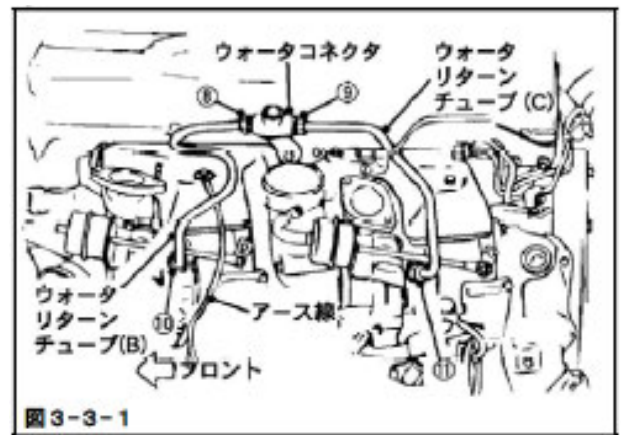


図 3-3-1

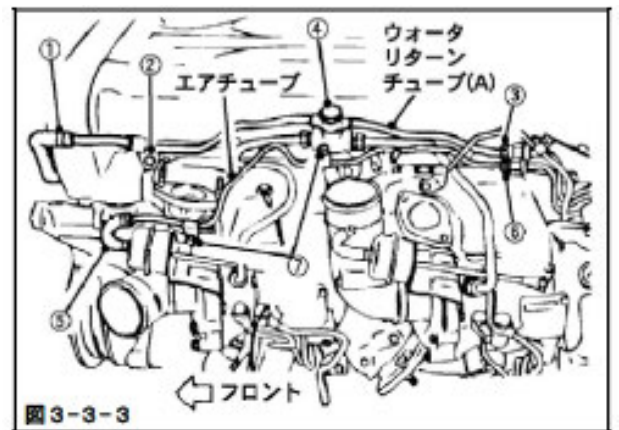


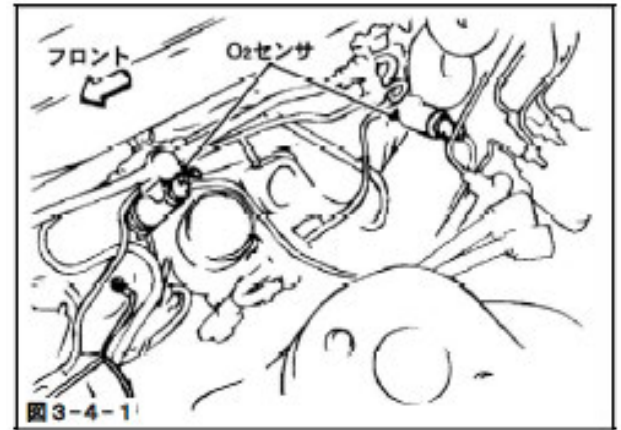
図 3-3-3

3-4. O₂センサの取付け

- (1) O₂センサをF, Rのエクステンションに取付けてください。(図 3-4-1)

締付けトルク N・m(kgf・m)

$$T=40.2\sim50.0(4.1\sim5.1)$$



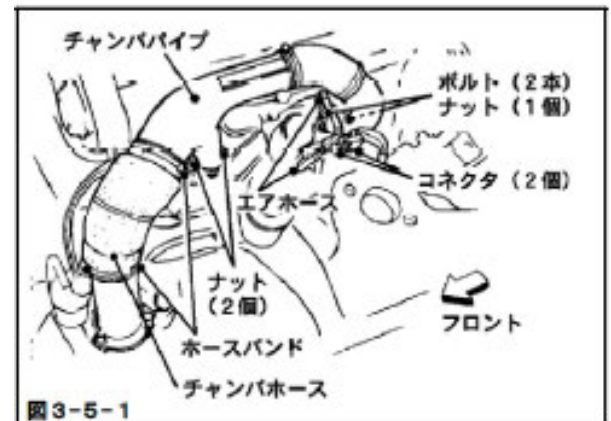
3-5. チャンバパイプの取付け

- (1) ボルト (2 本), ナット (3 個), ノーマルガスケットを再使用して、チャンバパイプを取付けてください。(図 3-5-1)

締付けトルク N・m(kgf・m)

$$T=15.7\sim20.6(1.6\sim2.1)$$

- (2) ホースバンドを使用して、チャンバホースを取付けてください。(図 3-5-1)
- (3) コネクタ (2 個)を取付けてください。(図 3-5-1)
- (4) エアホース (2 本)を取付けてください。(図 3-5-1)



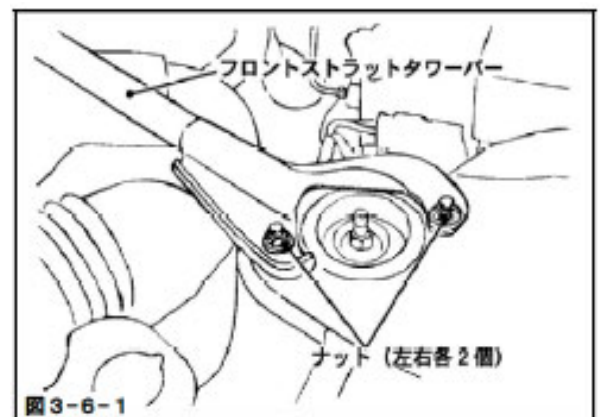
BCNR33, BNR34 の場合

3-6. ストラットタワーバーの取付け

- (1) ナット (左右各 2 個)を使用して、フロントストラットタワーバーを取付けてください。(図 3-6-1)

締付けトルク N・m(kgf・m)

$$T=39.2\sim59.3(4.0\sim5.5)$$

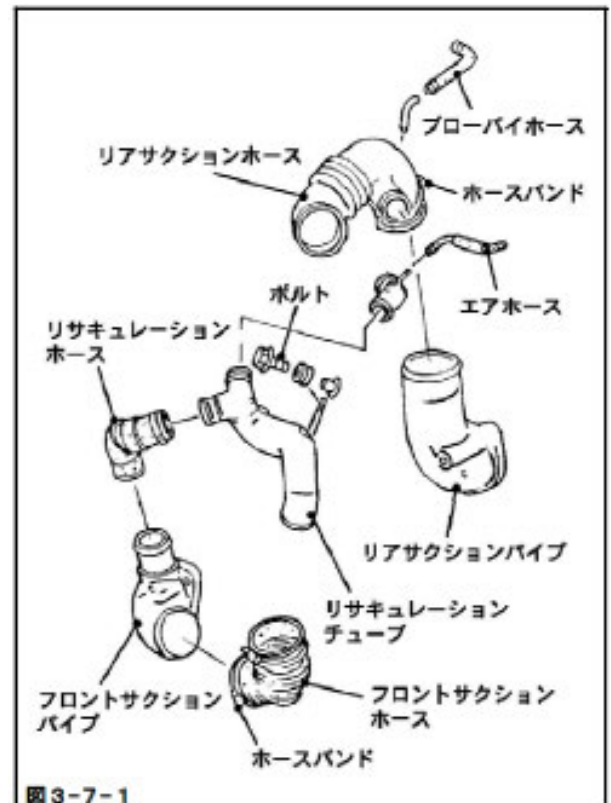


3-7. サクションホースの取付け

- (1) ホースバンドを使用して、F, Rのサクションホースを取付けてください。(図 3-7-1)

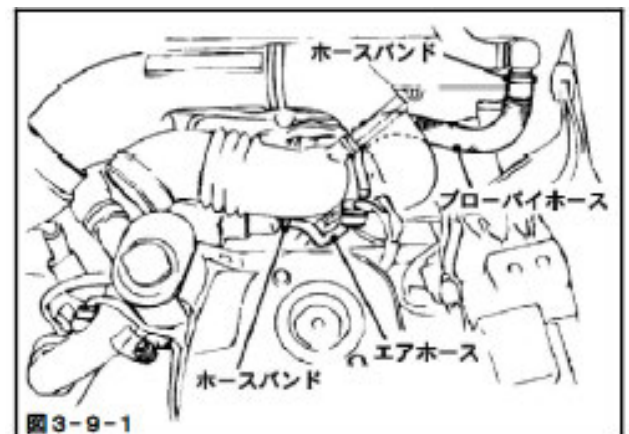
3-8. リサキュレーションチューブの取付け

- (1) ホースバンドを使用して、リサキュレーションチューブを取付けてください。(図 3-7-1)
- (2) ボルト(1本)を取付けてください。



3-9. エアホース、ブローバイホースの取付け

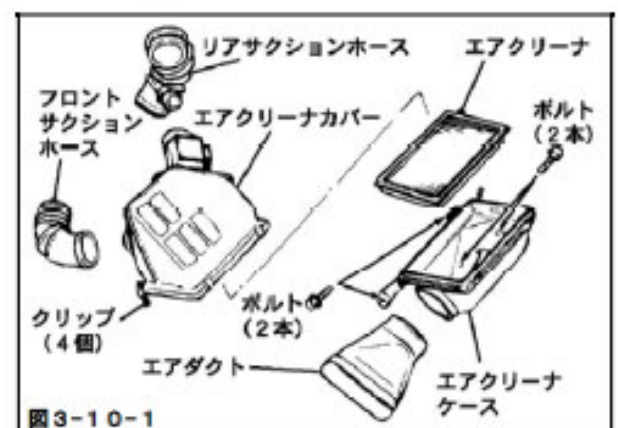
- (1) ホースバンドを使用して、エアホース、ブローバイホースを取付けてください。(図 3-9-1)



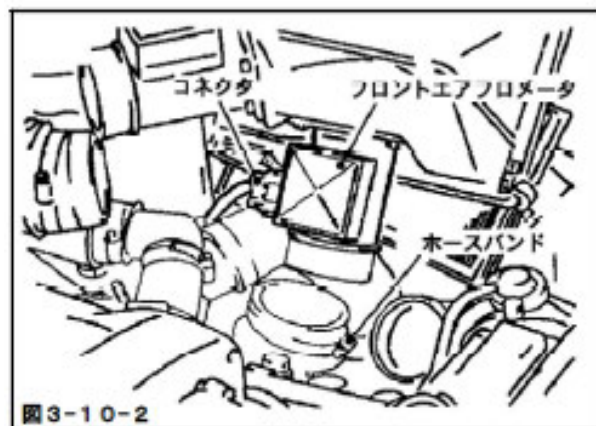
3-10. エアクリーナの取付け

BNR32 の場合

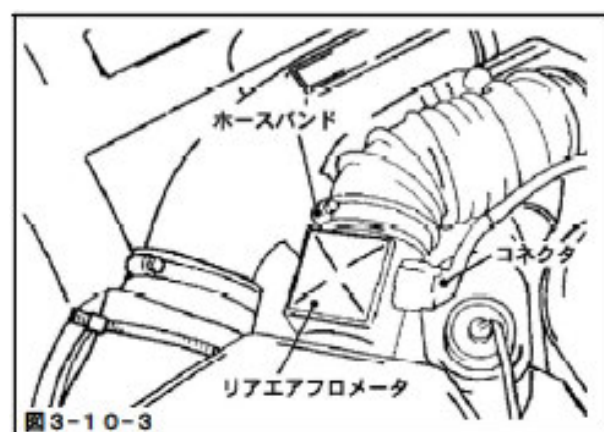
- (1) ボルト(ケース内側 2 本, 外側 2 本)を使用して、エアクリーナケースを取付けてください。(図 3-10-1)
- (2) エアクリーナを取付けてください。(図 3-10-1)
- (3) エアクリーナカバーを取付け、クリップ(4 個)で固定してください。(図 3-10-1)



- (4) コネクタを、フロントエアフロメータに取付けてください。(図 3-10-2)
- (5) ホースバンドを使用して、フロントエアフロメータをフロントサクションホースに取付けてください。(図 3-10-2)

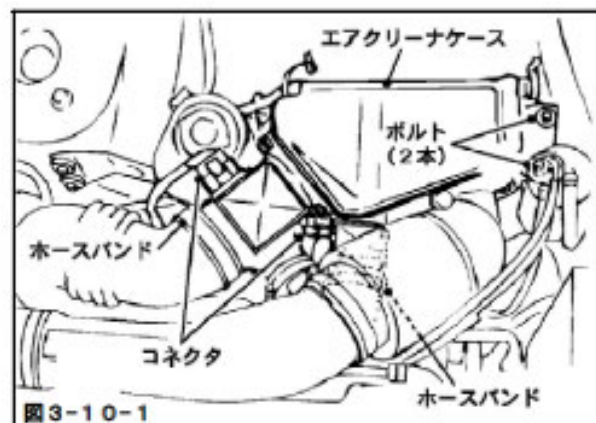


- (6) コネクタ, リアエアフロメータに取付けてください。(図 3-10-3)
- (7) ホースバンドを使用して、リアエアフロメータに取付けてください。(図 3-10-3)

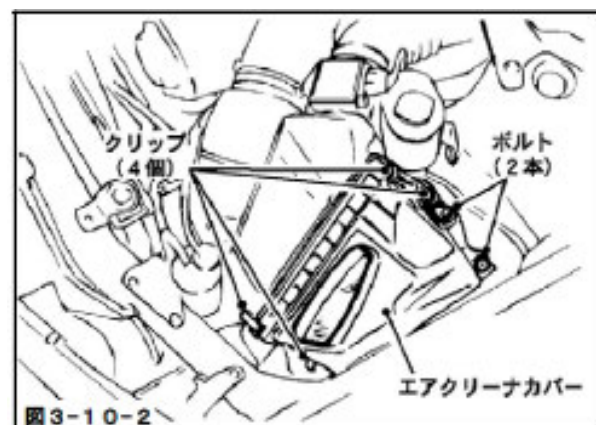


BCNR33, BNR34 の場合

- (1) ボルト (2 本) を使用して、エアクリーナケースを取付けてください。(図 3-10-1)
- (2) コネクタを F, R のエアフロメータに取付けてください。(図 3-10-1)
- (3) ホースバンドを使用して、F, R のサクションホースをエアフロメータに取付けてください。(図 3-10-1)



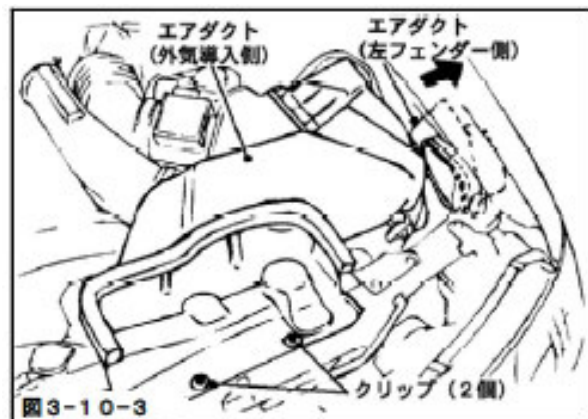
- (4) エアクリーナを取付けてください。(図 3-10-2)
- (5) エアクリーナカバーを取付け、クリップ (4 個) で固定してください。(図 3-10-2)
- (6) ボルト (2 本) を取付けてください。(図 3-10-2)



- (7) エアダクト(左フェンダ側)を矢印の方向に引張り、
エアリーナカバーと密着させてください。

(図 3-10-3)

- (8) クリップ(2個)を使用して、エアダクト(外気導入側)
を取付けてください。(図 3-10-3)



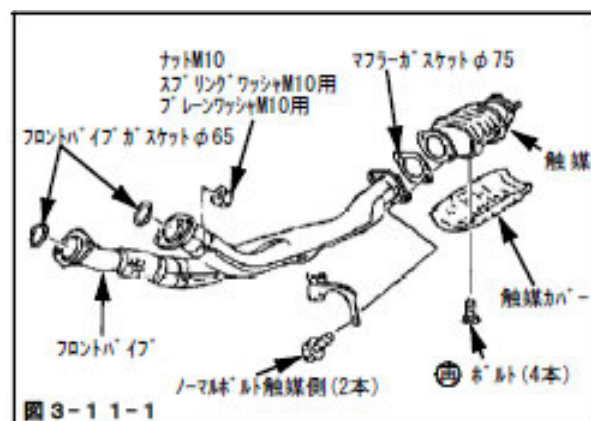
3-1 1. フロントパイプの取付け

- (1) フロントパイプガasketφ65, マフラーガasket
φ75, ナット M10, スプリングワッシャ M10 用, プレー
ンワッシャ M10 用(エクステンション側), ノーマルボ
ルト(触媒側)(2本)を使用して、フロントパイプを
取付けてください。(図 3-11-1)

(P7×2, P8×1, P13×4, P14×4, P15×4)

締付けトルク N・m(kgf・m)

T=4.3~5.9(0.44~0.60)



3-1 2. 冷却水の注入

- (1) 冷却水を注入し、エア抜きを行なってください。

3-1 3. アンダカバーの取付け

BNR32 の場合

- (1) スクリュ(13本)を使用して、アンダカバーを取付け
てください。(図 3-13-1)



BCNR33, BNR34 標準車の場合

- (1) スクリュ(10本)を使用して、アンダカバーを取付け
てください。(図 3-13-2)

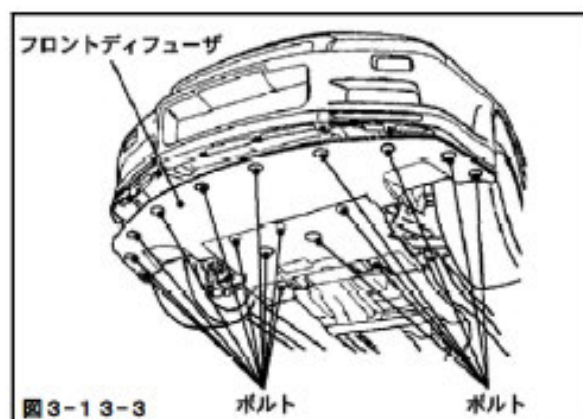


3-1 3-3. フロントディフューザの取付け

- (1) ボルト (17 本) を使用して、フロントディフューザを取付けてください。(図 3-13-3)

締付けトルク N・m(kgf・m)

T=5. 1~6. 4(0. 52~0. 66)



3-1 4. バッテリマイナス端子の取付け

- (1) バッテリーのマイナス端子を取付けてください。

※取付作業終了後、必ず取扱説明書の「取付け後の確認」に従って確認作業を行なってください。



株式会社 エッチ・ケー・エス

〒418-0192 静岡県富士宮市北山7181

<http://www.hks-power.co.jp/>